

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七-1
〇二五八-三三三-五九四八

2017年
9月25日
第1876号

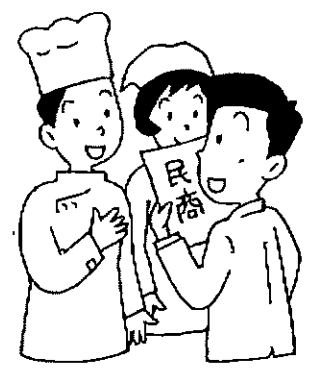
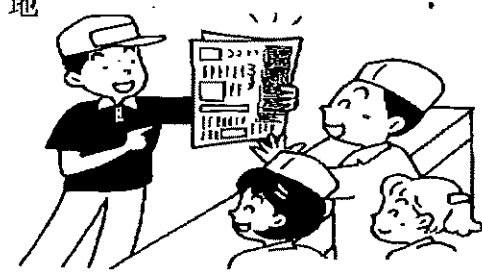
秋分の日が過ぎ随分と陽が短くなり
りました。日中の残暑も和らぎ本
格的な秋が到来しています。

秋の運動へ 会員・読者を拡大し要求の声を大き くすると共に班・支部の集まりを計画しましょう！

全国の中小業者の知恵が紹介されてい
る他、税金や社会保障のこと、融資の獲
得など役に立つ記事や注目のニュースが
たつぷりの全国商工新聞。毎週、皆さん
にお届けしていますが先日、常任理事の
酒井光男さん（北支部）が知り合いの業
者さん（会外）に商工新聞の購読を呼び
かけた上、その良さをアピールして頂き
3名の新たな読者を増やすことができました。
商工新聞は税金をはじめ各種制度
の変更や世の中の変化など知らないとい
売や暮らしで不利益を被る問題を民商の
ネットワークを生かし事業主の立場で分
かりやすく伝えていきます。皆さんの知
合いの方にも是非商工新聞を紹介して
ください。

酒井さんは9月2日、
3日に愛知県で開催さ
れた中小商工業全国交
流会に出席。全国から
集まった民商会員など
との交流の他、分科会
では家族経営について
の役割や可能性に理解
を深められました。こ
れらの経験を持ち帰り地
元での活動を積極的に行っ
ている酒井さん。要求の声を大きくする
ためにも会員・読者の拡大を進めてい
かなければと思えます。

また民商の活動は「役員中心 会員主
人公」です。日頃顔を合わせる機会が少
ない会員同士、各支部や班で集まりを計
画しませんか。集まってこそお互いの商
売の事や現状に対する認識が深まり要求
や要望が出ます。そしてそれが疑問や問
題の解決にも繋がります。これからも暮
らしと商売の向上のため積極的に運動し
ていきましょう。



原発ゼロへ！新潟で大集会

東日本大震災による福島原発事故から
6年半。今なお非難者が多数いる状況のな
か東京電力が柏崎刈羽原発の再稼働に向け
て準備を進めています。国の原子力規制委
員会は近々にも合格の審査を出すともいわ
れており全国に目を向けても鹿児島県の川
内原発、福井県の高浜原発など原発再稼働
の流れが出ているなかで柏崎刈羽原発を抱
える新潟県では再稼働反対の民意を受け昨
年米山知事が誕生しました。米山知事を支
援するとともに世論の強さをアピールするた
め来月新潟市において「なくそテ原発 新潟
大集会 2017」が開催されます。みなさん
のご参加をお願いします。

日時 10月8日(日) 12時45分～
15時25分
場所 新潟市 新潟県民会館
参加費 無料 (カンパを頂けると助かります)

※先週の商工新聞折り込みのチラシに詳細
が書かれています。
当日は元経済産業省官僚 古賀茂明さ
んの講演も予定されています。

全国業者婦人決起集会

業者婦人の社会的・経済的地位の向上を目指
し2年毎に開催している全国業者婦人決起集
会。15回目の開催になる今年は10月26日
(木)東京・日比谷野外音楽堂で開催されます。
消費税の増税反対や所得税法56条(家族経
営における女性の働き分を経費として認めな
い)廃止、国保料(税)の引き下げなど暮らし
に密着する問題に加え目下、安倍首相が進める
憲法改正反対を訴えます。全国各地から要求を
持ち寄り中央省庁と交渉する他、国会議員を訪
ねて私たちの声を届けます。